

アートクロッシング ART crossing MONOBE ものべ

今を編む、まちと人とアートの交差点。

2025.11.7fri - 11.24mon

高知県・物部川エリアを舞台に、伝統と新しい感性が会うまちあるき×アートの芸術祭。
伝統工芸「フラフ」、「土佐凧」、平安文化の代表『土佐日記』など、地域の文化資産をテーマに、
現代のアーティストが表現を試みます。まちを歩きながら、アートに出会う。
新旧の文化が織りなす発見の旅へ！

Main Areas

- ★南国市
やなせたかしロード
- ★香南市
赤岡町商店街
- ★香美市
愛と勇気の道 (美良布商店街)

Artists

- はらわたちゅん子
- 田中愛子
- カミュー
- 岡本卓也
- 豊田弘大
- 上村菜々子
- ササオカミホ
- 上島豊正
- 吉川毅
- naiko2025
- 十川紀代
- 南国市立国府小学校の皆さん

NANKOKU × KONAN × KAMI

Where People, Places and Art Cross Paths.



ものべがわエリア 》》 南国市 ★ 香南市 ★ 香美市

【主催】物部川エリアでの観光博覧会実行委員会(事務局:一般社団法人 物部川IDMO協議会)
【お問い合わせ】web@monobegawa.com 088-802-5050

【企画ディレクター】笹貫淳子 【広告制作・設営】RKCプロダクション (アートディレクター:尾田拓実/映像ディレクター:加藤春菜)
【協力】土佐山田・アーとリンク実行委員会、香北よこばせごっこ実行委員会、鍵山染工場、ハチロー染工場、三谷染工場、美良布地区集落活動センター推進協議会、ハガキでごめん
なさい実行委員会、ごめんく、南国市立国府小学校、国府史跡保存会、土佐長岡郡教職員組合、絵金蔵、狐の嫁入り実行委員会、NPO 法人すてきなまち・赤岡プロジェクト



今を編む、まちと人とアートの交差点。



「アートクロッシングものべ」は、高知県・物部川エリアを舞台に、伝統と新しい感性が出会うまちあるき×アートの芸術祭。

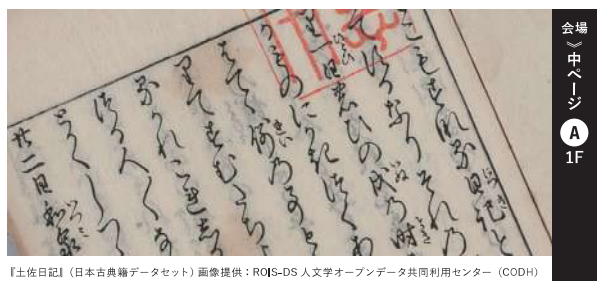
伝統工芸「フラフ」、「土佐風」、平安文化の代表『土佐日記』など地域の文化資産をテーマに、現代を生きるアーティストが表現を試みます。高知県中東部に位置する物部川エリアは、豊かな自然・伝統文化・人々の暮らしが調和する、インスピレーションの源泉です。白髪山を源流として土佐湾へ注ぐ物部川流域には、柚子や生姜、米、天然アユなど自然の恵みがあふれ、高知ならではの魅力がぎゅっと詰まっています。自然豊かで歴史の薫るこの地は、やなせたかしさんをはじめ、数多くのクリエイターたちの原風景となってきました。まちを歩きながら、アートに出会う。新旧の文化が織りなす発見の旅へ！

Programs



伝統工芸「フラフ」祝い布を再解釈(アートフラフ)

ー伝統と現在をつなぐー 高知出身のアーティストが表現する“現代の祝い布”。性別を問わず誕生を祝う布として、「祝うとは何か？」を問い直す現代のフラフを展示。



古典文学『土佐日記』を紐解く(インスタレーション)

ー平安時代から令和へー 南国市にゆかりのある、日本で最初の旅日記『土佐日記』を現代のツールを用いた意識を通して、女性に仮託した作者・紀貫之を味わうインスタレーション展示。



伝統的な地域工芸(伝統フラフ・土佐風など)

ー温故知新ー 地元に受け継がれる伝統的な「フラフ」「土佐風」の中から特に伝統的な絵柄を中心にまちなかに展示し、物部川流域の伝統工芸に思いを馳せます。

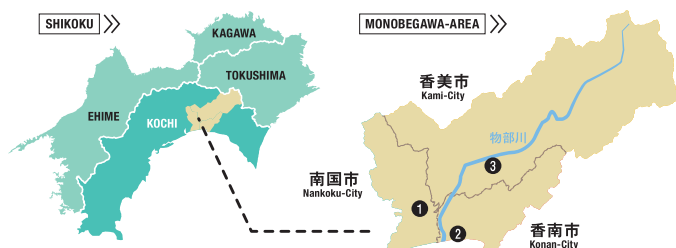


まちあるきギャラリー(絵画・写真・陶芸・インスタレーション)

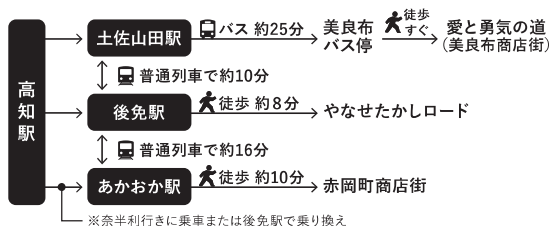
古い建築物や空き店舗などに現代アーティストによる絵画や写真作品を展示し、まちをギャラリーに見立てた企画。いつもの景色にアートが現れます。

Main Areas

- ①南国市後免町 やなせたかしロード ②香南市赤岡町 赤岡町商店街 ③香美市香北町 愛と勇気の道(美良布商店街)



Access



高知龍馬空港から車で

- ▶やなせたかしロードまで約10分
▶赤岡町商店街まで約10分
▶愛と勇気の道(美良布商店街)まで約40分

高知市内から車で

- ▶やなせたかしロードまで約30分
▶赤岡町商店街まで約30分
▶愛と勇気の道(美良布商店街)まで約60分

EVENT CALENDAR

■ 後免町 ■ 赤岡町 ■ 香北町 ■ 土佐山田町 ■ その他

アートクロッシングものべ関連イベント

関連イベントの
参加申込は
コチラから

11/ **7** **金**
19:00 - 19:30

アートクロッシングものべ ×
土佐山田・あーとリンクコラボイベント
それぞれのアート企画への見どころや作品、
想いをトークセッションで紹介します。

参加費 無料

Instagram配信



要申込

11/ **9** **日**
13:00 - 15:00

まちあるきと作品解説 一愛と勇気の道/美良布商店街ー
参加アーティストのトークイベントやディレクターによる
作品解説と観光ガイド付きでまちあるきを行います。

参加費 500円
※アーティストトーク
のみ参加は無料

ゲスト

はらわたちゅん子
岡本卓也

集合場所

保健福祉センター香北



要申込

11/ **15** **土**
13:00 - 15:00

まちあるきと作品解説 一やなせたかしロードー
参加アーティストのトークイベントやディレクターによる
作品解説と観光ガイド付きでまちあるきを行います。

参加費 500円
※アーティストトーク
のみ参加は無料

ゲスト

豊田弘大

集合場所

ごめんく



要申込

11/ **16** **日**
10:00 - 11:30

遠くて近い『土佐日記』トークイベント
『土佐日記』のやさしい解説と史跡の紹介。トーク
を通じ平安から現代へとつながる物語を探る。

参加費 無料

登壇者

高知県立文学館 主任学芸員 川島禎子
南国史談会会長 濱田真尚
漫画家 村岡マサヒロ
アートクロッシングものべ 笹貫淳子



要申込

11/ **16** **日**
15:00 - 17:00

まちあるきと作品解説 一赤岡町商店街ー
参加アーティストのトークイベントやディレクターによる
作品解説と観光ガイド付きでまちあるきを行います。

参加費 1000円(絵金蔵入館券・ノベルティ付)
※アーティストトークのみ参加は無料

場所 赤れんが商家

ゲスト

ササオカミホ、上村菜々子



要申込

11/ **22** **土**
13:00 - 15:00

特別企画:ワークショップ「秋の野草の色を楽しもう」
秋の野草から抽出した絵の具を使って和紙(ハガキ)に彩色
します。秋の野草の話をしながら楽しみましょう。

参加費 500円

ゲスト

ササオカミホ

場所

赤れんが商家



11/ **22** **土**
18:00 - 21:00

赤岡町商店街 夜間展示

狐の夜市開催に合わせて赤岡町商店街の展示を21:00
までご覧いただけます。

参加費 無料

場 所

赤岡町商店街会場

その他開催中のイベント

11/ **1** **土** ~ **9** **日** 10:00 - 17:00

土佐山田・あーとリンクvol.5
アートってなんだろう

香美市土佐山田町のアート施設と商店街を巡り、
楽しんでもらうまち歩きアートイベント。
【場所】香美市立美術館/かふえ&ぎやらりー ぐらんま/ギャラリー樹下の舎 など
【問合せ】土佐山田・あーとリンク実行委員会



11/ **8** **土** **16** **日** 【案内ツアー】
11/16(日) 13:00~
12:00 - 16:00 500円(約1時間半)

小さな土蔵の建築展

様々な史料の展示を通して、地域の歴史を辿ります。
期間中には建築ツアーも開催。

【場所】赤れんが商家
【問合せ】NPO法人すてきなまち・赤岡プロジェクト



11/ **9** **日** 【接待】8:30~
【式典】10:00~

第42回土佐日記門出のまつり

門出のまつりに参加して、一緒に『土佐日記』の
生みの親である紀貫之を偲んでみませんか？

【場所】古今集の庭(南国市比江)
【問合せ】国府史跡保存会



11/ **9** **日** 10:00~14:00

びらふマルシェvol.16

過去最大の出店数! 広い芝生で、フード・クラフト・
リユースなどが楽しめるローカルマルシェ。

【場所】健康センターセレネ広場・集落活動センター美良布
【問合せ】美良布地区集落活動センター推進協議会 むすぶ部会



11/ **22** **土** 14:00 ~

第1回やなせ先生寄贈ピアノよろこばせごっこ会

やなせたかしさんが香美市に寄贈した
グランドピアノで演奏する音楽イベントを初開催!

【場所】保健福祉センター香北2階大ホール
【問合せ】やなせ先生寄贈ピアノよろこばせごっこ会実行委員会



11/ **22** **土** 18:00 - 21:00

狐の夜市

宵の赤岡をきつねの行列が練り歩く、近頃そんな
噂があるらしい…。夜の「のきさき美術館」も開催。

【場所】香南市赤岡町本町通り
【問合せ】絵金蔵



周辺で開催の企画展

11/ **15** **土** ~ 2026. **3** / **15** **日**

香美市立やなせたかし記念館 特別展
やなせたかし ぼくと詩と絵と人生と Part2
~盟友・いづみたく~

やなせたかし作詞・いづみたく作曲「手のひ
らを太陽に」をはじめ、二人で制作した楽曲
やミュージカルに関する資料の展示など。

【場所】香美市立やなせたかし記念館
※Part1 は11/9(日)まで開催
※入館チケットはWEBからの事前予約制



12/ **21** **日** まで

絵金蔵企画展示「むかしばなし展」

絵金の描いた白描画から現代にも残る日本の
昔話を題材とした作品を展示します。

【場所・問合せ】絵金蔵



2026. **2** / **8** **日** まで

~連続テレビ小説 ドラマ展~
『のぶと嵩のおらんく展』

ドラマで実際に使用された
シーソーや衣装、小道具など、
やなせさんが育った「おらんく」
ならではの特別展示。

【場所・問合せ】
海洋堂SpaceFactoryなんこく



アートクロッシングものべ デジタルスタンプラリー開催!

展示めぐりやイベントへの参加でスタンプを集めると
伝統工芸のフラフグズや土佐風が当たる!



参加登録は
こちらから



応援事業

よさこい高知
文化祭2026



やなせたかしロード+周辺

やなせたかしロード（後免町商店街）では南国市ゆかりの古典文学『土佐日記』を現代に紐解く展示を開催。まちあるきギャラリーを楽しみながら、やなせたかしさんゆかりのスポットを訪ね歩くのもオススメです。



★ 出展アーティスト



豊田弘大 (絵画)

→ A C

1991年大阪生まれ。15歳で作家活動を始め、カリフォルニア、NY、東京、大阪、高知、福岡など国内外で作品発表の場を広げている。絵心の面でやなせたかしの影響を受けている作品群は、その色彩や宇宙観に親しむものの心を惹きつける。



mako2025 (絵画)

→ A books&coffee an (2F)

青森県生まれ。絵画に魅かれて高知に移住し、ごめんのまちを本とコーヒーで盛り上げる。地域から突然やってくるさまざまなクリエイターに応えつつ、デザイナーとして活動。絵画制作も行う。



南国市立国府小学校の皆さん

→ A ごめんく (1F)

明治5年に創立され、南国市比江にある紀實之邸跡・古今集の庭のすぐそばにある国府小学校。学校の伝統として『土佐日記』の学習が授業に取り入れられている。今回新たに『土佐日記』の「和歌」に注目した作品制作に挑戦。



十川紀代 (陶芸)

→ D

『心花(ときめき)窯』で陶芸作品を作り続けている。『土と向き合う陶芸』の文化を広めようと『土佐焼の会』を立ち上げるなど、陶芸や南国市のものでつくりのサポートを行っている。※陶芸手びねり体験の参加受付中。無料(焼成は+1000円)・要予約/問合せ:088-863-3357

伝統フラフ → B

おすすめスポット



1 後免駅 (JR土讃線・土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線)

「ごめん」と謝っているような駅名で注目を集める。ホームには、やなせさんがデザインしたキャラクター「ごめん えきお君」の像と、やなせさんが作詞した「ごめん駅でごめん」の歌碑がある。



2 南国市観光案内所

特産品・おみやげ品販売やレンタサイクル、手荷物預かり、おへんろ衣装レンタルなどのサービスも。☆土日祝には、事前申込不要の「やなせたかしが育ったまちを知る ごめん・ありがとうコース」の定時ガイドを実施。(10:00、11:00、13:00、14:00)所要時間:60分 参加費:1人500円(中学生以下250円、未就学児無料)



3 やなせライオン公園

やなせさんの人生や作品から着想を得たもので溢れる、遊び心たっぷりの公園。親子連れで賑わう。夜には噴水がライトアップされ、フォトジェニックな写真がとれる撮影スポット。



4 海洋堂SpaceFactoryなんこく

世界的フィギュアメーカー・海洋堂製品の展示のほか、国内初のソフビフィギュアの工場見学に、ジオラマ作りやフィギュアの色付けなどのワークショップ体験、ミュージアムショップなど、大人も子どももワクワクできる世界が広がる。【営】10:00~18:00 【休】火

おもな やなせたかしさん ゆかりのアート

★ 南国市キャラクターパネル



★ 『やなせたかし おとうものがたり』パネル



★ 生姜音頭パネル



★ ごめん生姜地蔵



🏠 アラブランチヤ幸

本格派ステーキハウス
【営】昼11:30~14:00
夜17:30~20:30
【休】月・火

🕒 中村時計博物館

時計店の私設ミュージアム
【営】9:00~17:00
【休】日

赤岡町商店街+周辺

幕末の絵師・金蔵のゆかりの地であり、特色あるお祭りの多い赤岡町。伝統工芸「土佐凧」の展示や、地域ゆかりのアーティストの作品展示と、どこか懐かしさの漂う建築物や町並みの魅力もあわせて楽しめます。



★ 出展アーティスト



吉川毅 (土佐凧)

→ E F

吉川染物工場の5代目として全工程手作業のフラフ、幟(のぼり)、土佐凧づくりに従事。土佐凧づくりにおいては県下でただ一人の継承者である。



上島豊正 (絵画)

→ H

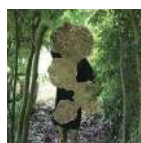
1990年高知県香美市生まれ。2018年高知大学大学院修士過程修了。祭りや宴など人々の熱気を色鮮やかな絵画で表現する。



上村菜々子 (絵画)

→ G

高知県生まれ。多摩美術大学修士課程修了。絵画の展示販売のほか壁画や内装等の依頼制作やワークショップの企画運営も行う。蜜蝋を用いた独自技法をはじめ、アクリル絵の具や陶土、染色など様々な材料で表現をしている。



ササオカミホ (インスタレーション)

→ I

現代アート作家・サイエンスデザイナー。脳中心思考をしばし離れ、大地から学ぶフィールドワークを通して「身体で知覚する(解りなす)」実験としての表現活動を続けている。科学と芸術と哲学の総合へ向かう。

おすすめスポット



5 おっこう屋



「奥にしまわれたモノに光を与える＝奥光屋」では、地域の蔵に眠っていたものや近隣の住民が手作りの品々が並び、宝探しのような時間を楽しむことができる。
【営】10:00-18:00 【休】木



6 絵金蔵



幕末の絵師・金蔵(通称:絵金)の芝居絵屏風を収蔵・展示。本物の芝居絵屏風をのぞき見することができる「蔵の穴」や、絵金の生涯や当時の赤岡の町を再現したジオラマも展示されている。ショップのオリジナルグッズも充実。【営】9:00-17:00 【休】月



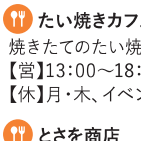
7 弁天座

明治33年に建てられ、昭和に惜しまれつつ閉館した赤岡町の娯楽の発信源「弁天座」が、平成19年に復活。廻り舞台や花道などを構えた本格的な舞台で、演劇や寄席など多彩な演芸が行われている。●館内見学・体験のお問合せ: 0887-57-3060 【営】9:00-16:30 【休】月 ※11/24開館



8 あかおか駅

やなせたかしさんがデザインしたごめん・なはり線のキャラクターのほか、町のキャラクター・大漁くんとどろめちゃんがお出迎え。9:00-16:00までは1時間ごとに「走れ! 漫画列車」音楽でおもてなし中。



たい焼きカフェたいびんび

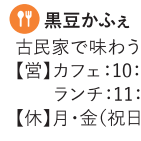
とさを商店

高木酒造株式会社

黒豆かふえ

食・蔵一

和風Café豊楽



食・蔵一

和風Café豊楽

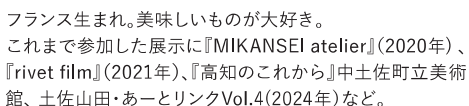
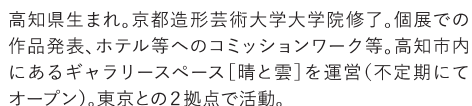
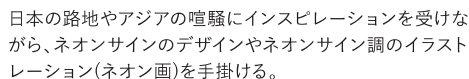
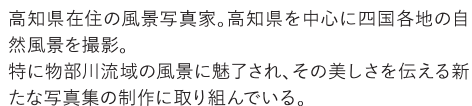
高木酒造株式会社

黒豆かふえ

食・蔵一

和風Café豊楽

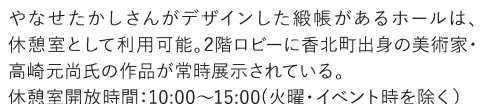
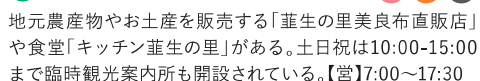
新たに制作されたアートフラフと歴史ある伝統フラフの展示、そして物部川流域の風景写真を風情ある町並みを歩きながら楽しめる香北町。やなせたかしさんが描いたキャラクターたちにまちかどで出会えるのも見どころです。



上村菜々子 (アートフラフ) ➡ **N**

アンパンマンミュージアム & 詩とメルヘン絵本館
 やなせたかしさんのアイデアが至るところに活かされた
 ミュージアム。ここにしかない描き下ろし作品、漫画や絵本
 の原画、詩など、多彩な創作世界を楽しむことができる。

©やなせたかし ©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV



③やなせたかし

